

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KTC放課後等デイサービス はぐぼんclassおぎた町		
○保護者評価実施期間	2025年2月12日		～ 2025年2月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 10 (77%)
○従業者評価実施期間	2025年2月17日		～ 2025年2月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4 (100%)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会に出るにあたって大切な心構えや必要なスキルの習得を目指した、中高生向けの活動プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動を通して、『働く』この意味やそのために必要なことについて考え、子ども達自身が『社会に出ること』を把握して活動し支援を受けている。 ・「作業訓練」や「マナー講座」等、実際に働くときの具体的な場面を想定して基礎スキルの練習を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校での進路指導や就労に向けての取り組みについて積極的に情報を得て、事業所での活動をより精査していく。 ・就労施設等で見学・体験をさせていただく機会ができたので、引き続きつながりを増やしていく。
2	子ども自身の意志や目標に基づいた個別課題の設定と支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が自身を振り返り、目標や克服したいこと等を書き出す時間を定期的にとっている。 ・子ども達の目標や克服したいことと保護者の意向を踏まえて個別課題を設定し、集団活動の中やそれ以外の支援時間を使って支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの希望する進路等に応じて、支援内容のブラッシュアップを行っている。 ・就労先の見学や研修を通してスタッフの資質向上に努める。
3	子どもや保護者が相談しやすい『駆け込み寺』であること	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが学校や家庭等で困ったことがあった時に、いつでも相談して良いという声かけを日頃から行い、必要に応じて学校と保護者の間に入って連携をとるなど対応している。 ・送迎時や連絡帳、連絡ツールでのやりとりを通して日頃から保護者が話しやすい体制づくりに努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭の状況等に応じて、すべての保護者の方が連絡しやすい環境整備に引き続き努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性の更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフそれぞれの子育て経験や支援の経験に頼りがちである。 ・外部の研修に全スタッフで参加できる機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の研修へより多くのスタッフに参加し、資質向上に努める。 ・子ども達の課題等に合わせ、必要な支援内容に応じた専門的な知識等を学び、共有していく。
2	ゆとりある人員数の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・基準は満たしているが、保護者等からみて充分に感じていただけていない。 ・個別での対応が必要な場合に、ゆとりある人員数ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人員確保に向けた取り組みを継続して行っていく。
3	家族支援プログラムや保護者・きょうだい同士の交流の機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・家族交流の機会は設けているが、ご家庭の状況や仕事の都合等により参加していただける保護者が限られている。 ・保護者のニーズにばらつきがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートや日々のやりとりを通して保護者のニーズの把握に努めていく。 ・研修等、必要に応じて外部の機関と連携をとり案内できる内容の充実に努めていく。